

うりずんとは…「潤う」と水が土にしみとおる「染む」からなる言葉で、沖縄の若葉をあらわします。さわやかな南風が吹き、野山は緑にあふれます。うりずんのようにやさしい風に包まれて、ゆったりとした時間を過ごしていただきたいという思いから名付けられました。

春を歩く



名もない場所に、春になると花が咲く
冬の寒さに耐えた木々から、今年も咲く
この自然の確かな営みに比ぶれば
私たちの営みははるかに小さい
大いなる自然に感謝して、春を歩く

2014年4月

特定非営利活動法人うりずん

理事長 高橋昭彦



■ 認定NPO取得のご報告とお願い

うりずんは、2014年3月7日、お蔭様で認定NPO法人になりました。認定NPOになるためには、3000円以上のご寄付を100名以上の方から2年にわたっていただくことに加え、組織、情報開示、会計などについても万全の対応が必要でした。この作業を担当したのは、顧問税理士の後藤由紀さんとうりずんの我妻英司事務でした。ご支援いただいた皆様と、この両名の力がなければ、2年間という短期間で認定を獲得することはできませんでした。これまでのご支援と尽力に心より感謝いたします。

でも、これからが本番。認定NPOはゴールではなく、スタートなのです。うりずんは、事業収入だけでは運営が厳しく、社会的支援(ご寄付・助成金)を得ながら運営をしています。外出支援やクリスマスなどのイベントは、お金を産みませんが、今後も必要なこととしてやっていきたいと思えます。そこで、皆さまにお願いです。

【その1】 賛助会員の入会&更新をお願いいたします。ご家族や知り合いの方で賛同してくださる方にも新たにお声をかけてくださると幸いです。

【その2】 いつでも、いくらでも、心温まるご寄付をお待ちしています。認定NPOとなりましたので、税制上の優遇もあります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

【その3】 ファンドレイジングへのご支援をお願いいたします。社会的課題を解決するために、活動資金の積極的な確保を行うことを、ファンドレイジング(Fundraising)と言います。寄付を呼びかける、募金箱を置く、バザーを行う、遺贈などさまざまなやり方があります。今後ともご支援の程、よろしくお願い申し上げます。



ヘルシー・ソサエティ賞で
日本医師会横倉会長から
トロフィー授与

■ ヘルシー・ソサエティ賞

2014年3月13日、第10回ヘルシー・ソサエティ賞(日本看護協会・ジョンソン&ジョンソン共催)をいただきました。自分が受賞するというより、地域で頑張っておられるお子様とご家族を代表してお受けしようと思いました。



首相官邸へ安倍総理を表敬訪問のあと、レセプションでは600名を超える各界の皆さまの前でプレゼンテーションをさせていただきました。授賞式には5名まで招待者を選ぶことができ、いろいろ考えた末、4名の知人と家内を招待しました。尾崎雄さんは、私を2001年アメリカ東海岸ホスピス研修に誘い、共にニューヨークでテロ事件に遭遇したキーパーソンです。この体験がなければ栃木で開業することはなかったでしょう。次に自治医大の同級生であり、現うりずんの理事でもある柚崎通介さんと幸子夫人。柚崎さんの提案からNPO法人うりずんの設立に向かいました。そして、仲村久代さんは、うりずんの監事であり、先輩認定NPOである、サバイバルネット・ライフの理事長です。DV被害者の支援を長くされている市民活動の先輩です。私事ですが、長年支えてくださっている家内にも心より感謝です。

お祝いして下さったすべての皆様にも心より感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

ヘルシー・ソサエティー賞 受賞おめでとうございます。

うりずん監事/認定NPO法人 サバイバルネット・ライフ理事長 仲村久代

高橋理事長が第10回ヘルシー・ソサエティー賞を受賞されました。心からお祝い申し上げます。3月13日パレスホテル東京で行われた授賞式と祝宴に柚崎通介(うりずん理事・慶應義塾大学医学部教授)ご夫妻、ジャーナリスト尾崎雄様と共に出席の機会をいただきました。

今年度の受賞者は6名。国内外で光が届きにくいところで援助を必要としている人のために尽力されている方々です。どなたの活動も社会的ニーズは高いけれど、達成には大きな困難を伴うもので、その人道的、先駆的な活動に敬服いたしました。

高橋理事長の受賞は国内医療従事者部門で、高齢者や障がい者など社会的に不利な立場にあつて、援助を必要としている方々のケアに対する特別な努力と貢献が認められたものです。

政財界、医療、福祉の錚々たる面々と、会場を埋め尽くした

人々の前でスピーチを終えた高橋理事長に、会場からは拍手と共に活動への賛辞が聞こえました。栃木県での受賞は初めてです。高橋理事長のさらなるご活躍とご健康を心からお祈り申し上げます。



▲お世話になっている皆さんと(左から柚崎幸子さん・通介さん、高橋昭彦・和美、尾崎雄さん、仲村久代さん)



▲レセプションでのプレゼンの様子

◀歴代受賞者の皆さんと



●新しいホームページができました。

このたび、認定NPO法人うりずんの新しいホームページができました。新しいホームページでは、ご寄付と賛助会費をオンラインで決済できるようになりました(ビザかマスターカードに限ります)。

オンラインでの寄付・ご入金

以下の3つの中からお選び下さい。アイコンをクリックいただく申し込み手続きのための確認画面へ入力画面が表示されます。

※次の画面が表示されるまで20~30秒ほどかかる場合がございます。

寄付 10,000円	寄付 10,000円	寄付 10,000円
賛助会員 個人 3,000円	賛助会員 団体 10,000円	

ご利用いただけるクレジットカード: VISA

カード決済による賛助会員やご寄付ができるようになりました。ご利用いただければ幸いです。

◀「オンラインでの寄付・ご入金」の画面

➔認定NPO法人うりずん <http://www.npourizn.org/>

日中一時支援事業(レスパイトケア)
サービス提供責任者 山元 朋子

うりずん日記

日ごとに暖かさが増し、外出が楽しい季節となって参りました。

春らしい風を感じ、上着の数も減り、腕を捲くり…さて今日は外で何かできるかな～？ と思う事が多くなりました。春はなんだかドキドキワクワクで笑顔が増える季節ですね。

*

うりずんの日中一時支援

は、現在 25 名の方が利用されています。そのうち 1/3 は就学前のお子様でしたが、この春から 5 名のお子様たちがめでたく小学校へご入学されました。本当におめでとうございます！！

小学校へご入学されるまで、母子で療育機関へ頑張っ通園もしました。なるべく経管栄養(鼻へ管を挿入し栄養剤を注入する方法)ではなく、口からご飯を食べられるように訓練をしたり、排泄もトイレで練習するようになったり…ここまでご本人とご両親、本当に頑張っられました。その頑張りは、うりずんスタッフには十分に伝わるほどに成長をされました。

出生されてから小学校入学までの



道のりはとても平坦ではなかったと思いますし、本当に沢山の壁があったと思います。更なる大きな一歩は、本当に嬉しい出来事

です。すし、ご両親には感謝の気持ちでいっぱい

です。皆様、通学されると平日うりずんをご利用されなくなるのでとっても寂しいですが、長期休みや土曜日は是非ご利用をお待ちしております！！



日中一時支援事業

●平成26年1月～3月のご利用状況 (人)

1月	2月	3月	合計
59	53	76	188

* いずれも延べご利用人数です

●平成26年1月～3月のご来所状況 (人)

	1月	2月	3月	合計
見学者	7	5	27	39
ボランティア	0	0	0	5
計	7	5	27	39

●現在の登録状況……25名

* 登録ご利用者の年齢……2歳～21歳
* 現在契約準備中の方……0名

居宅介護事業

●現在の登録状況……6名

* 現在契約準備中の方……0名

※詳細につきましては、NPO法人うりずんHPの(<http://www.npourizn.org/>)お知らせ「活動報告」をごらん下さい。

うりずんの仲間たち

いしおろし れいあ
名前:石下 怜亜くん(れいくん)
学年・年齢:のざわ特別支援学校中学部 1年生

好きなこと:お風呂(シャンプー大好き!)、体のマッサージ、じっくりとお話を聞くこと

嫌いなこと:顔を触られること(特に鼻はイヤ!)、急な声や音は苦手

うりずんってどんなところ?:

安心! アットホームな雰囲気です温かいところ♪ 学校とは違って、小さな子からお兄さん、お姉さんまで一緒に過ごせる刺激的なところ

最後にメッセージ:

スタッフの皆さんがいつも元気な笑顔で迎えてくださり、息子だけでなく私もホッとします。これからもよろしくお願ひします。



なおい さわ
名前:直井 左和さん
学年・年齢:小学1年生 6歳
好きなこと:ブランコ・すべり台で遊ぶこと、自転車(補助輪付き)に乗ること
嫌いなこと:暗い所
うりずんって
どんなところ?!:

スタッフの皆さんが大好きでお友達とも遊べてとても楽しい場所です。

最後にメッセージ:

うりずんから自宅に着いてすぐに、また今からうりずんに行きたいと言うほどうりずんが大好きです。いたずらが好きで手がかりますが、これからもよろしくお願ひします。



みんなの活動&作品



「書初め」

今年の抱負など、みんなで考えて書きました！
みんな一生懸命です。



「節分」

ペンや絵の具で描いたり、テープやシールを使ったりと、それぞれオリジナルのおにのパンツを作りました。



「餅つき」

昨年から始まった「うりずん餅つき大会」。今年は、慣れた様子で餅をつくおともだちが大勢いました。



「ふゆ」

雪の中にいるキツネやウサギを描いたり、家族を雪だるままで表現したり、綿を使って雪を立体的に表しています。絵の具や綿…何を使うかなど、自分で選んで作っています。



「みなみの島」

寒い日々が続き、「暖かいところに行きたいね」と話が弾んで出た作品。青い海、大きなヤシの木…みなみの島への気持ちが伝わってきますね。

NPO法人うりずんでは通信発行をご支援くださる協賛企業様を随時募集しております。

NPO法人うりずんでは通信発行を支援して下さる協賛企業様を随時募集しております。

「うりずん通信・テレマカシー」は年4回の発行となります。一回の発行費用に、印刷・郵送代などで15万円ほど必要となります。そこで、広告代として通信発行を支援していただける協賛企業様を一口1万円で募集いたします。

次号掲載をご希望の方は、6月中旬までにNPO法人うりずんまでご連絡ください。皆様方のご協賛・ご支援を宜しくお願い申し上げます。

協賛企業様
あなたのキャリアにエールを



KEEP CARRIÈRE
キープキャリアール

●新しいスタッフの紹介●

＜常勤介護職を雇用しました＞

4月1日付で、介護福祉士の久保佳澄を雇用しました。変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



久保佳澄

●はじめまして。4月1日よりうりずんで働くことになりました、久保佳澄（おおくぼかすみ）と申します。これまで特別養護老人ホームに4年8ヶ月、障がい児の入所施設に1年勤めて参りました。これから、うりずんでは、いつでも笑顔が絶えず、優しく温かな空間で、色々な保育をすすめていながら、子ども達と楽しく過ごしていきたいと思っております。宜しくお願い致します。

看護師・介護士募集中

●うりずんでは、看護師・介護士を募集しております。障がい福祉分野を経験された方やこれから経験したい方で、うりずんの事業に関心のある方…是非うりずんで一緒に働きませんか？

事業内容 医療的ケアが必要な子どものレスパイトケア、ホームヘルプなど。訪問看護に関心のある方もご一報下さい。

詳細はうりずんまでお問い合わせください。スタッフ一同心よりお待ちしております。

連絡先▶ ☎028-601-7733（水・日・祝祭日はお休みです）

編集後記

1日の寒暖の差、大きい日が続きますが、みなさま元気にお過ごしでしょうか。うりずんは、今年3月に認定NPO法人になり、4月から新しいスタッフも入りました!!今年度もうりずんをよ3しく願います。
齋藤 志津香



うりずん通信・テレマカシー

第 9 号 2014年 4月20日発行

<http://www.npourizn.org/>

《編集・発行》 認定特定非営利活動法人 うりずん

〒321-2118 栃木県宇都宮市新里町丙357-14

TEL/FAX: 028-601-7733

Mail: urizn@hibari-clinic.com

《デザイン・印刷》 デザインスタジオ アクセス

NPO法人うりずん寄付者名簿(敬称略) 平成26年1月1日~平成26年3月31日(到着分)

ご寄付 307,258円をいただきました。ご支援ありがとうございました。

■一般寄付者 延べ28名(うち匿名希望4名)

*掲載順は都道府県の50音順になっております。

北海道 上磯郡木古内町 杉田 治	宇都宮市 高橋 令子 奈良クニエ 廣瀬 芳子 米良 聖子 米内山歌織	日光市 加藤 浩治 矢板市 藤本 早	東京 世田谷区 上原 靖之 多摩市 楠本 郁子
栃木 宇都宮市 大塚 俊男 柿 妙子 塩澤 達俊 鈴木 玲子	栃木市 岡泉ゆみ子 下野市 三瀬 順一 鹿沼市 石川慎太郎	群馬 沼田市 医療法人大誠会 千葉 千葉市 櫻井 開之 平山病院 印西市 ウイングヒルチャペル	山梨 甲州市 小林 邦子 小林 里江 大阪 堺市 かがやきクリニック

■個人賛助会員 20名(うち匿名希望1名)

栃木 宇都宮市 阿久津敦子 小俣みさお 塩澤 達俊 広田 則子 廣瀬 芳子	宇都宮市 武井 大 高野 博子 二階堂 浩 米良 聖子 米内山歌織 小山市 栗本 孝雄	佐野市 鴨澤 千尋 下野市 矢田ゆかり 日光市 福田 栄子 牧 有香 矢板市 藤本 早 さくら市 加藤 朋子	東京 世田谷区 中村 知夫 中野区 堺 園子
---	--	--	------------------------------------

■団体会員 2団体

千葉 印西市 ウイングヒルチャペル	大阪 堺市 かがやきクリニック
-------------------------	-----------------------

5月から会員の更新を行います。

お知らせ

*うりずんは、お陰様で2014年4月末で3事業年度を終えます。

5月より新事業年度が始まります。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

ご支援のお願い

事務処理上の関係で大変恐縮ですが、必ず賛助会員・寄付申込書をうりずん宛にFAXまたは郵送でお送りください。

用紙はホームページ(<http://www.npourizn.org/>)に掲載しております。(または、FAXでご連絡いただければ、用紙を郵送いたします。)

入金ならびに申込用紙をこちらで確認できた後に、領収証をお送りさせていただきます。

【記入上のご注意】

必ず、申込者のお名前、ご住所、申込内容ならびに金額、匿名希望について記入していただきますようお願い申し上げます。

○賛助会員のお申し込みの場合

個人年会費(3,000円)または 団体会員年会費(10,000円)の

どちらかを選択してください。

○一般ご寄付のお申し込みの場合

- ①一般寄付(使途自由) ②スロープ車うりぼう号の購入
- ③子どもと家族のための地域拠点整備
- ④外出支援(修学旅行など)

の中から一つを選択してください

【各種振込先のご案内】

*振込み手数料は別途ご負担をお願い致します。

ゆうちょ銀行<ゆうちょ銀行からのお振込み>

口座番号: 00110-4-441471

口座名: 特定非営利活動法人うりずん

その他の銀行<ゆうちょ銀行以外からのお振込み>

○一九店(ゼロイチキュー店) 当座: 0441471

ご寄贈品、メッセージ

皆様の温かいお気持ちに
スタッフ一同感謝申し上げます。

吉原 美貴 様(日光市)

うりずんの皆さま

うりずん通信8号をお送り下さりありがとうございました。毎回楽しみに読ませて頂き、皆さんの笑顔、そしてあたたかく一生懸命な活動に感動しております。クリスマス会には大勢の方が参加され、大いに盛り上がったようですね。たくさんの写真から、楽しく賑やかな様子

が伝わってきて嬉しくなりました!

高橋先生のお言葉にありますように、障がいがあったり、弱い立場にある方々がふつうに暮らすことが出来る社会の実現を願っています。「うりずん」のような地域に密着した支援の輪が各地で広がると良いですね。

栃木は寒さの厳しい土地柄、どうぞ皆さまくれぐれもご自愛ください。

金屋 友子 様(千葉)



兜や金魚...今回も沢山の可愛らしい折り紙をご寄贈いただきました。クオリティーの高さに、子どもたちはもちろん、スタッフも驚いています。

うりずんは「認定 NPO」になりました！

平成 26 年 3 月 7 日、うりずんは認定特定非営利活動法人（認定 NPO 法人）になりました！

認定 NPO 法人というのは、全国の NPO 約 48,000 法人の中で、特に公益性と信頼性が高いことが認められ税制上の優遇措置※を受けることができる 469 法人です（平成 26 年 2 月現在）。ちなみに栃木県では、約 600 の NPO 法人中、認定 NPO はわずか 9 法人です。

うりずんでは、昨年 4 月から申請の準備を始めました。8 月に関係書類を所轄庁（栃木県）に提出、第一次審査を経て 12 月には県の担当官がうりずんを訪れ関連資料を確認。2 月には関連書類の調整が完了。その後、理事会で最終書類の承認を受けた後、県による最終審査を経て、このたびの吉報となりました。法人設立から 2 年での認定は全国でも最短記録かも！ 皆様のご支援のおかげです！ 心より感謝申し上げます。〈事務担当／我妻〉

★重症障がい児者のご家族への支援は緊急を要します。一方、行政からの財政的援助が限られている現在、うりずんが支援活動を続けていくためには、皆様からの寄付による支援がほんとうに必要です。今後ともご支援くださいますようお願い申し上げます。

※うりずんへのご寄付と賛助会費は確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。ぜひご利用ください。（申告の際には、うりずん発行の領収書が必要です）

【寄付金控除について】

認定特定非営利活動法人（認定 NPO 法人）等に対する寄付は、自治体や公益財団法人への寄付と同様に以下のような寄付金控除が受けられます。

(1) 個人が寄付した場合

＜所得税＞

（寄付金の合計額 - 2,000 円）× 40%が税額控除されます。（上限：所得税の 25%）

＜住民税＞

宇都宮市の場合：（寄付金の合計金額 - 2,000 円）× 10%が税額控除されます。

※自治体によって異なりますのでお住まいの自治体にお問合せください。

＜相続税＞

相続または遺言により財産を取得した方が、取得した財産を相続税の申告期間内に寄付した場合、寄付した財産には相続税が課税されません。

(2) 法人が寄付した場合

特別損金として算入できます。

限度額：資本金 × （当期の月数 ÷ 12）× 0.375% + （所得の金額 × 6.25%）

※詳細は国税庁のウェブサイト (<http://www.nta.go.jp/taxanswer/shotoku/1263.htm>) をご覧ください。

今回は、大阪の阪神百貨店の地下フードコートにある「元祖 ちよぼ焼き」のお店を紹介します。

*

みなさん、「ちよぼ焼き」をご存知ですか。ちよぼ焼きは、たこの入っていないたこ焼きを平たくしたような食べ物で、たこ焼きの前身だと言われています。平日でもいつも 5~6 人の行列ができていますが、テキパキとした店員さんの対応で、ほとんど待つことなくレジまで進むことができます。また、並びながら作っているところが



おいしいもの紹介

「元祖 ちよぼ焼き」



見られるのも待ち時間を感じさせないポイントではないでしょうか。

ちよぼ焼きの人気の理由は、1~2 枚をぺろりと食べられるふわふわした食感と、何と云っても 1 枚 100 円台（トッピングによって変わりますが…）といった値段ではないかと思っ



ています。

皆さんも大阪を訪れる機会がありましたら、ぜひご賞味下さい！

（レポーター／齋藤 志津香）